

(別添)

審査基準について

- (1) 企画提案書並びにプレゼンテーション内容について、各審査員が下記【審査基準】に従って評価し、内容点と価格点を合計したものを審査点（50点満点）とする。
全審査員の審査点を合計して総合点を算出し、最も高得点を得た者から順位を付けるものとする。
ただし、順位決定を行う際に、同位の提案書が複数ある場合は、審査員の多数決により順位を決定する。
なお、審査員の1名以上が内容点の評価項目のうち1項目でも評価点を2点未満とした場合、または審査点が25点未満の場合は失格とする。
- (2) 委託候補業者は最上位の案を提出した1社とする。
- (3) 委託候補業者が辞退した場合は、審査結果が上位の業者と順次契約締結の協議を行うこととする。

【審査基準】

区分	評価項目	評価の視点	配点
内容点	理解力	本業務の目的や内容を十分理解している。	5点(評価点)×1=5点
	デザイン力	配色のポイントを押さえている。	5点(評価点)×1=5点
		分かりやすい構成であり、閲覧しやすい。	5点(評価点)×1=5点
	工夫・発想力	提案内容に評価できる工夫や発想がある。	5点(評価点)×1=5点
	業務の実現性	業務実績等に、本業務を遂行できる能力を有することが認められる。	5点(評価点)×1=5点
		業務が遂行可能な人員とスケジュールが確保されている。	5点(評価点)×1=5点
	発信力	広範のターゲットへの訴求が期待できる。	5点(評価点)×1=5点
	熱意	説明内容から、業務に対する取り組み意欲が感じられる。	5点(評価点)×1=5点
		質疑応答がスムーズで、企画の熟考度が感じられる。	5点(評価点)×1=5点
小計			45点
価格点	見積(想定)価格	5点×(*1最低契約希望額(税込) / 提案者契約希望額(税込)) ※小数点以下で四捨五入	5点
	小計		5点
合計			50点

*1 最低契約希望額とは、全提案者の見積価格の中で最も金額が低かった契約希望額をいう。

評価の基準

内容点の各評価項目の評価点は、5点満点（最高得点5点、最低得点0点）とする。

- ・優れている／期待できる（5点）
- ・やや優れている／やや期待できる（4点）
- ・どちらともいえない（3点）
- ・やや劣る／あまり期待できない（2点）
- ・劣る／期待できない（1点）
- ・要求水準を満たしていない（0点）